

## 第6回 独身者（40～69歳）の老後生活設計ニーズに関する調査：調査の目的と方法

仲津留 隆

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構 審議役

---

### 【記事情報】

掲載誌：年金研究 No.28 p.139-143 ISSN 2189-969X

オンライン掲載日：2026年3月31日

掲載ホームページ：<https://www.nensoken.or.jp/publication/nenkinkenkyu/>

DOI：[https://doi.org/10.20739/nenkinkenkyu.28.0\\_139](https://doi.org/10.20739/nenkinkenkyu.28.0_139)

---

### 要旨

近年、少子高齢化社会の進展とともに、人々の生き方や家族・世帯形態の多様化が進行している。その中で、単身世帯の増加が進行し、その傾向は今後さらに進むものとみられている。今回で6回目となる本調査では、前回に引き続き未婚者を対象とする一方、離別者を対象に含めた。また、調査対象の年齢は今回から64歳から69歳に引き上げた。

調査方法はインターネット調査である。調査は2025年8月22日～8月25日に実施した。調査対象は全国の40～69歳の未婚及び離別の男女であり、回答者数は4800人である。主な調査項目は仕事、家族・家計、住まい、今の生活、老後の生活、独身生活を続けて感じることの6項目である。調査票は本論文の末尾に示した通りである。

---

### 1 調査の概要

#### 1.1 調査の目的

近年、少子高齢化社会の進展とともに、人々の生き方や家族・世帯形態の多様化が進行している。その中で、単身世帯の増加が進行し、その傾向は今後さらに進むものとみられている。特に女性については平均寿命が長い一方、所得水準は概して低い。とりわけ単身女性世帯の場合、これからの超高齢社会の中で生活上の問題に直面する人が増えることも考えられる。

当機構では、このような社会構造の変化が与える影響を調べるために、従来、取り上げられることが少なかった独身女性を主たる対象とする「独身女性（40～50代）を中心とした女性の老後生活設計ニーズに関する調査」を、平成12年度から5年ごとに実施してきた。今回調査は、その6回目にあたる。第4回調査では近年の生涯未婚男性の増加やジェンダーの観点から、調査対象を男性にも拡大した。第5回調査では対象年齢を59歳から64歳に引き上げた。また、今回調査では対象者に離別を加えるとともに、対象年齢を64歳から69歳に引き上げた。

## 1.2 調査対象者

調査対象者は1.1で述べた通りであり、対象者に離別を加えるとともに、調査対象年齢を拡大し、40歳～69歳の未婚及び離別の男女とした。

## 1.3 調査内容

今回調査の調査票の構成は、大きく分けて以下の6事項とした。構成は前回調査とほぼ同じである。

- a. 仕事
- b. 家族・家計
- c. 住まい
- d. 今の生活
- e. 老後の生活
- f. 独身生活を続けて感じる事

## 2 調査の方法

前回調査（第5回調査）と同様に、今回調査においても下記の通り、インターネットによるアンケート調査を実施した。

- ・ 調査対象地域：全国
- ・ 調査形態：インターネット調査
- ・ 調査委託先：株式会社クロス・マーケティング
- ・ 調査実施時期：2025年8月22日～8月25日
- ・ 調査対象者（本調査）：  
40～69歳の未婚及び離別男女4800人
- ・ SCR調査：以下の①～③の全てに該当する回答者を本調査の対象者とした。

- ①「あなたの年齢を教えてください」という質問に「40～69歳」と回答した者。
- ②「あなたは結婚していらっしゃいますか」という質問に「未婚」又は「離別」と回答した者。
- ③「未婚、離別又は死別の方にお伺いいたします。現在、異性（パートナー）とご一緒にお住まいでしょうか」という質問に「いいえ」と回答した者。

- ・ 調査対象者の区分：年齢区分は40～44歳、45～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～69歳の6階層とした。
- ・ 未婚・離別（2区分）、男女（2区分）、年齢区分（6区分）の24区分毎にサンプル数が200人とするように設定した。

### 3 回答者の属性分布

回答者の属性分布は、以下の図表の通りである。

#### 3.1 年齢階層別分布

年齢階層別の分布状況は、図表 1 の通りである。

図表 1 年齢階層別の分布

	未婚		離別	
	男性	女性	男性	女性
40-44歳	200	200	200	200
45-49歳	200	200	200	200
50-54歳	200	200	200	200
55-59歳	200	200	200	200
60-64歳	200	200	200	200
65-69歳	200	200	200	200
全体	2400	2400	2400	2400

#### 3.2 居住地域別分布

居住地域別の分布状況は、図表 2 の通りである。

図表 2 居住地域別の分布

	未婚				離別			
	男性		女性		男性		女性	
	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
京浜大都市圏	355	29.6	318	26.5	292	24.3	256	21.3
中京大都市圏	68	5.7	57	4.8	90	7.5	62	5.2
京阪神大都市圏	147	12.3	179	14.9	178	14.8	170	14.2
その他	630	52.5	646	53.8	640	53.3	712	59.3
全体	1200	100	1200	100	1200	100	1200	100

#### 3.3 最終学歴

最終学歴は、未婚男女及び離別男性では「大学・大学院」が最も多く、次いで「高等学校」、「短大・専修学校」の順である。一方、離別女性では「高等学校」が最も多く、次いで「短大・専修学校」、「大学・大学院」の順である。

図表3 最終学歴の分布

	未婚				離別			
	男性		女性		男性		女性	
	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
中学校	53	4.4	30	2.5	69	5.8	36	3.0
高等学校	406	33.8	388	32.3	433	36.1	515	42.9
短大・専修学校	137	11.4	370	30.8	145	12.1	355	29.6
大学・大学院	589	49.1	403	33.6	542	45.2	285	23.8
その他	15	1.3	9	0.8	11	0.9	9	0.8
合計	1200	100	1200	100	1200	100	1200	100

### 3.4 40歳～59歳の女性回答者の就業率と正社員率の推移

女性回答者の就業率と正社員率について、第2回から今回調査（第6回）を比較した（図表4）。就業率は、前回調査を除き、80%程度で推移している。また、正社員率もほぼ横ばいである。

図表4 女性回答者（40～59歳）の就業率と正社員率の推移

	就業率	正社員率
第2回調査	86.5%	49.7%
第3回調査（未婚のみ）	78.6%	33.4%
第4回調査	81.8%	43.2%
第5回調査	91.5%	42.9%
第6回調査（未婚）	80.3%	46.3%
（離別）	86.4%	46.3%

注）就業率、正社員率は40～59歳の未婚女性の就業率、正社員率を示す。就業率は40～59歳の女性回答者のうち就業している割合、正社員率は働いている40～59歳女性のうち、従業上の地位が正社員の女性の割合である。

## 参考文献

- 財団法人シニアプラン開発機構（2001）『独身女性（40～50代）を中心とした中年女性の老後生活設計ニーズ及び社会的支援に関する調査』
- 財団法人シニアプラン開発機構（2001）『第2回 独身女性（40～50代）を中心とした女性の老後生活設計ニーズに関する調査』
- 財団法人年金シニアプラン総合研究機構（2011）『第3回 独身女性（40～50代）を中心とした女性の老後設計ニーズに関する調査』
- 長野誠治（2015）「第4回 独身者（40～50代）の老後生活設計ニーズに関する調査：調査の目的と方法」公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構，『Web Journal 年金研究』 Vol.3,pp.112-129.
- 平河茉璃絵（2021）「第5回 独身者（40代～60代前半）の老後生活設計ニーズに関する調査：調査の目的と方法」公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構，『Web Journal 年金研究』 No.15, pp.96-99.

第6回調査

独身者（40～69歳）の老後生活設計ニーズに関する調査  
（インターネット調査票）

－スクリーニング調査－

<全員の方にうかがいます>

問1 あなたの性別をお答えください。

1 男性

2 女性

<全員の方にうかがいます>

問2 あなたの年齢をお答えください。

歳

<全員の方にうかがいます>

問3 現在の居住地を選んでください。

- 1 京浜大都市圏（東京・横浜への通勤圏内）
- 2 中京大都市圏（名古屋への通勤圏内）
- 3 京阪神大都市圏（京都・大阪・神戸への通勤圏内）
- 4 上記の三大都市圏以外

<全員の方にうかがいます>

問4 あなたが最後に卒業された学校は、次のどれに該当しますか。（○はひとつ）

- 1 中学校    2 高等学校    3 短大・専修学校    4 大学・大学院  
5 その他（                      ）

<全員の方にうかがいます>

問5 あなたにお子さんは何人いますか。別居している子も含めてお答えください。

1 いる（      人）    2 いない

<全員の方にかがいます>

問 6 あなたのご両親の年齢、健康状態と現在の就業状況についてお答えください。

父親 いる ( 歳)、いない

健康状態 1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

現在の就業状況 1 仕事についている 2 無職 (定年退職、家事などに従事等)

母親 いる ( 歳)、いない

健康状態 1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

現在の就業状況 1 仕事についている 2 無職 (定年退職、家事などに従事等)

<全員の方にかがいます>

問 7 あなたに兄弟姉妹はいますか。

1 いる 兄 ( 人) 姉 ( 人) 弟 ( 人) 妹 ( 人) 2 いない

<全員の方にかがいます>

問 8 あなたは結婚していらっしゃいますか。

1 未婚 2 配偶者あり (内縁・同棲中を含む) 3 離別 4 死別

<問 8 で 1 又は 3 ~ 4 と回答した方にお伺いします>

問 9 現在、パートナーとご一緒にお住まいでしょうか。

1 はい 2 いいえ

<問 8 で 3 と回答した方にお伺いします>

問 10 あなたが結婚した時と離婚した時の年齢をお答えください。

結婚した時の年齢

歳

離婚した時の年齢

歳

(注) 複数回離婚している場合は、直近の結婚についてお答えください。

抽出条件

問 2 年齢 40歳～69歳

問 5 ～ 問 7 未回答を除く

問 8 未婚又は離別

問 9 いいえ

問 10 年齢の記入あり かつ 結婚した時の年齢 $\leq$ 離婚した時の年齢  
と回答した者は、本調査へ進む

一本調査

I お仕事について

<全員の方にうかがいます>

問 1 あなたの現在のお仕事（従業上の地位）は次のどれに該当しますか。（二つ以上の仕事に就いている方は、主な仕事でお答えください）。（○はひとつ）

（会社勤めなど）

- 1 経営者・役員
- 2 正社員
- 3 パート
- 4 アルバイト
- 5 契約社員・嘱託
- 6 派遣社員

（自営業など）

- 7 自営業主
- 8 家族従業員
- 9 自由業（問4へお進みください）

10 内職（問4へお進みください）

11 その他（ ）

（無職）

12 仕事に就いていない（問7へお進みください）

<問1で1～8、11に○がついた方のみにかがいます>

問 2 従業員・雇い人は会社・団体全体で何人ぐらいですか。（○はひとつ、官公庁にお勤めの方は、そちらを選択下さい）

- |               |             |            |
|---------------|-------------|------------|
| 1 0人（*自分を含まず） | 4 30人～99人   | 7 1,000人以上 |
| 2 1人～4人       | 5 100人～299人 | 8 官公庁      |
| 3 5人～29人      | 6 300人～999人 | 9 わからない    |

<問1で1～8、11に○がついた方のみにかがいます>

問 3 お勤め先の業種をお答えください。

- |       |                |              |
|-------|----------------|--------------|
| 1 製造業 | 4 小売業          | 7 サービス業（その他） |
| 2 建設業 | 5 サービス業（情報通信）  | 8 その他（ ）     |
| 3 卸売業 | 6 サービス業（宿泊・飲食） |              |

<問 1 で 1 ~ 11 に ○ が つ い た 方 の み に う か が い ま す >

問 4 現在のお仕事の内容は次のどれに該当しますか。(○はひとつ)

- 1 専門知識・技術をいかした仕事 (研究者、教員、医師・看護師、システムエンジニア、デザイナーなど)
- 2 管理的な仕事 (課長以上の管理職。部長、課長など)
- 3 事務的な仕事 (管理・企画・販売・経理にかかわる事務、コールセンター職員、秘書など)
- 4 営業・販売の仕事 (セールスなど営業・販売担当者、生命保険外交員など)
- 5 サービスの仕事 (理・美容師、調理師、店員、ウエイター・ウエイトレス、家政婦、ホームヘルパーなど)
- 6 農林漁業の仕事 (農家など)
- 7 保安の仕事 (警察官、消防署員、自衛官、警備員、監視員など)
- 8 運輸・建設の仕事 (バス・タクシー運転者、車掌、建設土木作業員、大工・左官など)
- 9 製造の仕事 (工員、製造工など)
- 10 その他 ( )
- 11 わからない

<問 1 で 1 ~ 11 に ○ が つ い た 方 の み に う か が い ま す >

問 5 現在のお仕事の継続期間と就労状況はどのようになっていますか。

(1) 現在のお仕事はどのくらい続けていますか(お勤めの場合は、現在のお勤め先の勤続年数)。

年  ヶ月

(2) 1週間の労働日数(週によって異なる場合は平均的な日数)はどのくらいですか。

日

(3) 1日の実労働時間(日によって異なる場合は平均的な時間数)はどのくらいですか。

時間

<問 1 で 1 ~ 6 に ○ が つ い た 方 の み に う か が い ま す >

問 6-1 現在のお勤め先に定年がありますか、定年がある場合、それは何歳ですか。

1 定年がある

歳

2 定年はない

<問 1 で 1 ~ 6 に ○ が つ い た 方 の み に う か が い ま す >

問 6-2 現在のお勤め先に雇用継続制度はありますか、雇用継続制度がある場合、それは何歳までですか。

1 雇用継続制度がある

歳

2 雇用継続制度はない

<全員の方にかがいます>

問 7 今後、お仕事についてどのようにしたいと考えていますか。(○はひとつ)

- 1 現在の仕事を続けていきたい
- 2 現在の仕事を続けるが、将来、定年や事業を子ども等に譲った後は別の仕事をしてみたい
- 3 現在の仕事をやめて、転職を考えている
- 4 現在の仕事をやめて、引退したい(その後は仕事につかない)
- 5 現在は仕事をしていないが、適当な仕事をさがしている
- 6 現在は働けないが、いつか仕事につきたい
- 7 現在無職で、将来も仕事に就くつもりはない (問 10 へお進みください)
- 8 その他( )

<問 7 で7以外に○がついた方にかがいます>

問 8 いくつまで働きたいと考えていますか。(○はひとつ)

- 1 可能な限り働き続けたい。
- 2 年金受給年齢を迎えるまで働き、その後は引退したい(その後は仕事につかない)。
- 3 年金受給年齢を迎える前に仕事をやめ、そのまま引退したい(その後は仕事につかない)。
- 4 定年を迎えるまで働き、その後は引退したい(その後は仕事につかない)。
- 5 定年を迎える前に仕事をやめ、そのまま引退したい(その後は仕事につかない)。
- 6 その他( )

<問 7 で7以外に○がついた方にかがいます>

問 9 出来ることなら何歳まで働き続けたいとお考えですか。

	歳
--	---

<全員の方にかがいます>

問 10 あなたが最初に就いたお仕事(従業上の地位や雇用形態)は次のどれに該当しますか。(○はひとつ)

(会社勤めなど)

- 1 経営者・役員
- 2 正社員
- 3 パート
- 4 アルバイト
- 5 契約社員・嘱託
- 6 派遣社員

(自営業など)

- 7 自営業主
- 8 家族従業員
- 9 自由業

- 10 内職
- 11 その他 ( )
- (無職)
- 12 仕事に就いていない (問16へお進みください。)

<問10で12以外に○がついた方にうかがいます>

問11 あなたのこれまでのキャリアのうち、中心となったお仕事は次のどれに該当しますか。(○はひとつ)

- (会社勤めなど)
- 1 経営者・役員
- 2 正社員
- 3 パート
- 4 アルバイト
- 5 契約社員・嘱託
- 6 派遣社員
- (自営業など)
- 7 自営業主
- 8 家族従業員
- 9 自由業
- 10 内職
- 11 収入のない仕事
- 12 その他 ( )

\* キャリアの中心とは、今まで仕事をしてきた期間のうち、大半を占めるものを指す。

<問 10 で 12 以外に○がついた方にうかがいます>

問 12 今まで転職を何回しましたか。

--	--

 回

※ 転職には、派遣社員の派遣先の変更を含みません。

<問 1 で 1～6 がついた方にうかがいます。>

問 13 あなたはキャリアアップ（昇給・昇進、転職、専門性の向上など）のために、これまで具体的な取り組みを行ってきましたか（あるいは現在行っていますか）。あてはまるものに○をつけてください（○はいくつでも）。

<職場の制度を利用>

1. 研修・職業訓練などを受けた（受けている）
2. 海外留学をした（する予定）
3. 仕事に関連するスキル・資格を取得した（取得のための勉強中）

<職場の制度を利用せずに>

4. 研修・職業訓練などを受けた（受けている）
5. 海外留学をした（する予定）
6. 仕事に関連するスキル・資格を取得した（取得のための勉強中）

<上記 1～6 以外>

7. その他（ ）
8. 特にない

<問 1 で 3～6 に○がついた方におうかがいします>

問 14 現在の働き方を選んだのはなぜですか。（○はいくつでも）

- |                              |                    |
|------------------------------|--------------------|
| 1 自分のやりたかった仕事だから             | 6 親などの介護のため現在フルタイム |
| 2 労働条件が自分の希望とある程度一致したから      | 7 家庭内で家事等を受け持っている  |
| 3 希望した仕事ではないが生活のため           | 8 前に勤めていた会社は自分に合   |
| 4 倒産・リストラ等で前の会社を辞めざるを得なかったから | 9 退職・役職定年などを機に働    |
| 5 病気、けが、障害等のため               | 10 その他（ ）          |

<問 1 で 12 に○がついた方（現在、無職の方）のみにうかがいます>

問 15 現在、お仕事に就いておられないのはなぜですか。（○はいくつでも）

- 1 自分が仕事に就かなくても、生活できるから
- 2 事業の後継者ができたから
- 3 希望する仕事に就けないから
- 4 病気、けが、障害等のため
- 5 親などの介護で手が離せないから
- 6 家事等で手が離せないから
- 7 求職中（職業訓練中）
- 8 その他（ ）

## II ご家族・家計について

<全員の方にうかがいます>

問 16 あなたを除いて同居されている方は全部で何人ですか。

1 0人 (問 20 へお進みください。)	4 3人	7 6人
2 1人	5 4人	8 7人
3 2人	6 5人	9 8人以上

<問 16 で 2～9 に○がついた方のみにかがいます>

問 17 現在、あなたはどなたと一緒に住んでいますか。あなたとの続柄でお答えください。(○はいくつでも)

1 父親	7 妹
2 母親	8 祖父
3 子ども	9 祖母
4 兄	10 その他親族
5 弟	11 友人
6 姉	12 その他 ( )

<問 16 で 2～9 に○がついた方のみにうかがいます>

問 18 現在、世帯の中で生計維持の中心となっておられる方はどなたですか。あなたとの続柄でお答えください。

(○はひとつ)

1 あなた自身	8 妹
2 父親	9 祖父
3 母親	10 祖母
4 子ども	11 その他親族
5 兄	12 友人
6 弟	13 その他( )
7 姉	

<問 16 で 2～9 に○がついた方のみにうかがいます>

問 19 同居の理由はどれですか(○はいくつでも)。

1. 介護のため	8. 自分自身の健康上の問題
2. 同居者の身の回りの世話をするため	9. 自分の仕事の都合
3. 金銭的に同居者の生活を支えるため	10. 親族としての義務
4. 自分の生活費を節約したいため	11. 子供の頃から同居しているため
5. 自分の所得だけでは生活が難しいため	12. その他( )
6. 親の健康保険の扶養となるため	
7. 家事など自分の身の回りの世話をみてもらえるため	

<全員の方にうかがいます>

問 20 あなたの世帯の、お仕事以外の収入も含めた世帯全体の過去 1 年間の収入(税込)は次のどれに該当しますか。

1 なし	6 400 万円以上～500 万円未満	11 1,500 万円以上
2 100 万円未満	7 500 万円以上～600 万円未満	
3 100 万円以上～200 万円未満	8 600 万円以上～800 万円未満	
4 200 万円以上～300 万円未満	9 800 万円以上～1,000 万円未満	
5 300 万円以上～400 万円未満	10 1,000 万円以上～1,500 万円未満	

<全員の方にかがいます>

問 21 あなたの世帯の収入源を全てお答えください。(○はいくつでも)

1 自分の仕事の収入	6 祖父母の年金収入
2 仕事以外の収入(アフィリエイト、ネットオークション等)	7 不動産収入
3 同居の方の仕事の収入	8 利子・配当などの金融所得
4 自分の年金収入	9 生活保護
5 親の年金収入	10 児童手当
	11 児童扶養手当
	12 その他( )
	13 特にない

\* 世帯の収入源は、同一住居において、生計を同じくしている家族や同居人の収入(アルバイト、パート、非正規雇用収入、正社員給与など)全てを含む。

<全員の方にかがいます>

問 22 あなたの過去1年間の収入はどのくらいですか。該当する収入が無い場合は0(ゼロ)とご記入ください。

※1億円未満の場合は、億の前に「0」をご記入ください。

(1) あなたご自身のお仕事から得られる過去1年間の収入(税込)はおよそいくらでしたか。

<input type="text"/>	億	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
----------------------	---	--	----

(2) あなたご自身の仕事以外から得られる過去1年間の収入(税込)はおよそいくらでしたか。

<input type="text"/>	億	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
----------------------	---	--	----

<全員の方にうかがいます>

問 23 あなたが過去 1 年間で得た収入(小遣い・仕送り等も含む)のうち、衣食住に必要な生活費、交通費、冠婚葬祭などのやむを得ない交際費などを除いて、ご自身の判断で自由に使える収入はいくらでしたか。また、そのうちご自身の貯蓄・資産形成にまわした金額はいくらですか。

※1億円未満の場合は、億の前に「0」をご記入ください。

(1) 過去 1 年間であなたご自身が自由に使えたのはいくらですか(該当しない場合は0(ゼロ)とご記入ください)。

--	--	--	--	--

(2) 過去 1 年間で新たに貯蓄・資産形成にまわした金額はいくらですか(該当しない場合は0(ゼロ)とご記入ください)

--	--	--	--	--

<全員の方にうかがいます>

問 24 あなたは、現在、次の年金や社会保険のうちどれに加入(受給)していますか。該当しているものに○を記入してください。

【年金】		加入者	受給者
1 国民年金 (自営業、学生、パート・アルバイト、無職など)	① 保険料を全額払っている		
	② 免除を受けている(一部免除を含む)		
	③ 保険料を払っていない(未納、納付猶予)		
2 厚生年金(会社員、公務員等の勤め人)			
3 企業年金(厚生年金基金、確定給付企業年金、企業型確定拠出年金)			
4 国民年金基金			
5 個人型確定拠出年金(iDeCo)			
6 個人年金保険			

【保険】		加入者	受給者
7 健康保険	① 国民健康保険		
	② 健康保険・共済組合(本人)		
	③ 健康保険・共済組合(被扶養者)		
	④ 国民健康保険に加入しているが、保険料を払っていない		
8 雇用保険			

【その他の民間保険】

9 生命保険・簡易保険		
10 火災保険		
11 地震保険		

【その他税制優遇措置】

12 NISA		
13 財形貯蓄		

14 該当するものはない		
--------------	--	--

\* 平成 27 年 10 月 1 日に共済年金は厚生年金に統合されたので、公務員や教職員も厚生年金の加入者になります。

\* 60 歳以降在職(厚生年金保険に加入)しながら在職老齢年金を受け取っている場合は、加入者欄、受給者欄の両方に○を記入してください。既に退職等で年金に加入しておらず、年金も受け取っていない場合など、該当する欄がない場合は、○を記入する必要はありません。

<全員の方にかがいます>

問 25 現在、あなたの世帯の1か月の生活費（扶養・住宅ローン支払・医療・教養・娯楽費などを含む）は平均して次のどれに該当しますか。（○はひとつ）

- |   |               |   |               |    |               |
|---|---------------|---|---------------|----|---------------|
| 1 | 10万円未満        | 5 | 25万円以上～30万円未満 | 9  | 45万円以上～50万円未満 |
| 2 | 10万円以上～15万円未満 | 6 | 30万円以上～35万円未満 | 10 | 50万円以上        |
| 3 | 15万円以上～20万円未満 | 7 | 35万円以上～40万円未満 | 11 | わからない         |
| 4 | 20万円以上～25万円未満 | 8 | 40万円以上～45万円未満 |    |               |

<全員の方にかがいます>

問 26 現在、住宅ローンのお借入れはありますか。ある場合、現在のローン残高と返済額をご記入ください。

住宅ローンのお借入れがない方は0（ゼロ）とご記入ください。

※1億円未満の場合は、億の前に「0」をご記入ください。

現在の住宅ローン残高
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
毎月の返済額
<input type="text"/> <input type="text"/> 万 <input type="text"/> <input type="text"/> 千円

<全員の方にかがいます>

問 27 現在、住宅ローン以外のローン（自動車ローン、消費者ローンなど）のお借入れはありますか。ある場合、現在のローン残高と返済額をご記入ください。住宅ローン以外のお借入れがない方は0（ゼロ）とご記入ください。

※1億円未満の場合は、億の前に「0」をご記入ください。

現在の住宅ローン以外のローン残高
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
毎月の返済額
<input type="text"/> <input type="text"/> 万 <input type="text"/> <input type="text"/> 千円

<全員の方にかがいます>

問 28 現在、資産形成のためご利用されているものはどれですか。iDeCo、NISA、財形貯蓄などについても利用している商品の内容からお選びください。（○はいくつでも）

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 預貯金                    | 5 外貨預金                  |
| 2 株式・REIT                | 6 その他（不動産投資、仮想通貨、金、FX等） |
| （ <input type="text"/> ） |                         |
| 3 国債・社債等                 | 7 何もしていない（問30へお進みください）  |
| 4 投資信託・ETF               |                         |



<全員の方にうかがいます>

問 31 高齢になり認知機能が低下すると、お金を扱うことが難しくなります。あなたご自身についてあてはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1 認知機能が低下したときの金銭管理に不安があり、すでに対策をしている。  |
| 2 認知機能が低下したときの金銭管理に不安があるが、まだ対策をしていない。 |
| 3 認知機能が低下したときの金銭管理に不安があるが、対策方法がわからない。 |
| 4 認知機能が低下したときの金銭管理に不安はない。             |
| 5 その他 ( )                             |

### Ⅲ お住まいについて

<全員の方にうかがいます>

問 32 あなたの現在のお住まいについては次のどれに該当しますか。(〇はひとつ)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 自分の持ち家         | 5 賃貸住宅 (民間・公団・公社) |
| 2 親の持ち家          | 6 社宅              |
| 3 その他親族の持ち家      | 7 公営住宅・公的施設       |
| 4 親族以外(友人など)の持ち家 | 8 その他             |
| ( )              |                   |

<問 32 で5～7 (借家)にお住まいの方のみにうかがいます>

問 33 現在の家賃(月額)はいくらですか。

<input type="text"/>	万	<input type="text"/>	千円
----------------------	---	----------------------	----







<全員の方にかがいます>

問 39 現在および老後（自分自身が元気なうち）において、自分自身のことについて頼りにできる人は誰ですか。（○は最も当てはまる方を列ごとにそれぞれひとつずつ。その他の場合は、カッコ内に該当者を記入）

	いざというときに 経済援助を してくれる人		病気のときに 看護や家事を してくれる人		悩みを聞いて くれる人	
	現在	老後	現在	老後	現在	老後
(1) 父親		○		○		○
(2) 母親		○		○		○
(3) 子						
(4) 兄弟姉妹						
(5) 恋人又は配偶者						
(6) その他親族						
(7) 友人						
(8) 職場の同僚						
(9) 地域・近隣の人						
(10) その他 ( )						
(11) 特にいない						

<全員の方にかがいます>

問 40 あなたは、次の生活のそれぞれの面ではどの程度満足していますか。(○は行ごとにそれぞれひとつずつ)

	あてはま らない	非常に満 足	まあ満足	やや不満	非常に不 満
(1) 今の生活全般					
(2) 仕事の内容					
(3) 職場の人間関係					
(4) 休暇・労働時間					
(5) 福利厚生・社会保険					
(6) 収入					
(7) 資産・貯蓄					
(8) 趣味やスポーツ活動					
(9) 家族					
(10) 恋人					
(11) 友人					
(12) 地域・近隣の人					

<全員の方にかがいます>

問 41 あなたが「今」および「老後（自分自身が元気なうち）」の生活において不安を感じるのどのようなことですか。（○は行ごとにそれぞれひとつずつ）

今の生活における不安	大変不安に感じる	少し不安に感じる	あまり不安でない	まったく不安を感じない
(1) 今の生活全般				
(2) ご自身の健康のこと				
(3) 生活費のこと				
(4) 安心して住める住宅がないこと				
(5) 家族の健康のこと				
(6) 面倒をみてくれる人がいないこと				
(7) 適当な話し相手がないこと				
(8) 恋人がないこと				
(9) 適当な趣味がないこと				
(10) 雇用が不安定なこと				
(11) 先行きに対する漠然とした不安感				
老後の生活における不安	大変不安に感じる	少し不安に感じる	あまり不安でない	まったく不安を感じない
(12) 老後の生活全般				
(13) ご自身の健康のこと				
(14) 生活費のこと				
(15) 安心して住める住宅がないこと				
(16) 家族に先立たれること				
(17) 面倒をみてくれる人がいないこと				
(18) 適当な話し相手がないこと				
(19) 恋人がないこと				
(20) 最期を看取ってくれる人がいないこと				
(21) ご自身の葬儀やお墓の世話のこと				
(22) 適当な趣味がないこと				
(23) 雇用が不安定なこと				

<全員の方にかがいます>

問 42 現在、あなたは交際している相手はいますか。（○はひとつ）

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 結婚を前提に交際をしている       | 3 交際相手はいない |
| 2 結婚を前提とせず恋人として交際している | 4 答えたくない   |

<全員の方にうかがいます>

問 43 あなたは今後、結婚したいとお考えですか。(○はひとつ)

1 すでに結婚相手が決まっている

3 結婚するつもりはない

2 適当な人がいたら結婚したい

4 わからない

<全員の方にうかがいます>

問 44 あなたのご家族等（同居歴があるを含む）には、介護が必要な方がいらっしゃいましたか、あるいは現在いらっしゃいますか。複数いらっしゃる場合は、最近介護が必要になった方から3人までお答えください。

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| 1 いない（問45へお進みください。） | 5 祖父     |
| 2 父親                | 6 祖母     |
| 3 母親                | 7 その他（ ） |
| 4 兄弟姉妹              |          |

（解答欄）

時期	介護が必要な方
もっとも最近	
2 番目	
3 番目	

<問44で2～7に○がついた方のみにかがいます>

問 45 介護が必要な方について、主にどのような対処をされましたか、あるいは現在されていますか。それぞれお答えください（○はひとつずつ）

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 仕事をやめて自分で介護                   |
| 2 働きながら自分で介護                    |
| 3 同居家族が介護                       |
| 4 その他親族が介護                      |
| 5 ホームヘルプサービス、訪問看護などの在宅介護を利用     |
| 6 公的介護施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設など）に入所 |
| 7 介護付き有料老人ホームに入所                |
| 8 病院に入院                         |
| 9 家政婦を雇用                        |
| 10 その他（ ）                       |

（解答欄）

時期	介護が必要な方	主な対処
もっとも最近		
2 番目		
3 番目		

<全員の方にうかがいます>

問 46 あなたの親の介護が必要になった場合、主にどのような対処をされますか。(○はひとつ)

- 1 仕事をやめて自分で介護
- 2 会社の介護休業制度などを利用し自分で介護
- 3 同居家族が介護
- 4 その他親族が介護
- 5 ホームヘルプサービス、訪問看護などの在宅介護を利用
- 6 公的介護施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設など）に入所
- 7 介護付き有料老人ホームに入所
- 8 病院に入院
- 9 家政婦を雇用
- 10 親はいない
- 11 その他（ )

## V 老後の生活について

<全員の方にうかがいます>

問 47 あなたは 70 歳以降の生活設計について考えていますか。また、考えはじめたのはいつ頃からですか。

(○はひとつ)

1 まだ考えていない	4 35～39 歳	7 50～54 歳	10 65 歳以降
2 20 歳代	5 40～44 歳	8 55～59 歳	
3 30～34 歳	6 45～49 歳	9 60～64 歳	

<問 47 で1に○がついた方にうかがいます>

問 48 70 歳以降の生活設計を考えておられないのはなぜですか。あてはまるものをお選びください(○はいくつでも)。

- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| 1. 公的年金など社会保障の仕組みがわからないため。   | 6. 国や地方自治体が助けてくれると思うため。   |
| 2. 収入が少なく、今の生活で精一杯のため。       | 7. 将来に備えたいと思うが、何をすればよいか   |
| 3. 介護や仕事等が忙しく、将来のことを考える時間がない | わからないため                   |
| ため。                          | 8. まだ 70 歳以降の生活設計に関心がないため |
| 4. 長生きをすと思わないため              | 9. その他( )                 |
| 5. 家族や身の回りの人が助けてくれるため。       |                           |

<全員の方にうかがいます>

問 49 70 歳以降、あなたはどのようにして生計を立てようとお考えですか。(優先順位の高いものから順に最大5つまで)

- |                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| 1 仕事による収入                     | 7 預貯金     |
| 2 公的年金 (国民年金、厚生年金)            | 8 親族からの支援 |
| 3 企業年金 (確定給付企業年金、企業型確定拠出年金など) | 9 生活保護    |
| 4 個人年金 (個人年金保険、iDeCo、簡易保険など)  | 10 その他( ) |
| 5 不動産収入                       | 11 わからない  |
| 6 利息・配当金収入                    |           |

<全員の方にうかがいます>

問 50 あなた自身が将来受け取る次の年金額は、月額でおよそどのくらいの見込みですか。既に年金を受給されている方はその額を記載してください。ただし、働きながら年金を受け取っていて、その年金額が減額されている方は、減額されない場合のもとの年金額を記入してください。その際は、65歳以上で受け取る基礎年金額も含めて記入してください。また、金額がわからない場合は、「わからない」とお答えください。

① 公的年金	<input type="text"/>	万円	<u>わからない</u>
② 企業年金	<input type="text"/>	万円	<u>わからない</u>
③ 個人年金保険	<input type="text"/>	万円	<u>わからない</u>

\* ③個人年金保険（国民年金基金、確定拠出年金個人型（iDeCo）の金額を合わせて記入）



<問 51 で 66 歳以上と回答された方にうかがいます>

問 53 66 歳以上で受け取る理由についてお答えください。(〇はいくつでも)

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 65 歳以降も働く(働いている)から | 5. 所得が多くてしばらく年金が受け取れないから |
| 2. 所得・資産が十分あるから       | 6. その他( )                |
| 3. 増額した方が得だと思ったから     | 7. 特に理由はない               |
| 4. 健康に自信があり長生きしそうだから  |                          |

<全員の方にうかがいます>

問 54 65歳以降、あなたご自身が万一介護が必要になった場合、どのような対処をされますか。(〇はいくつでも)

- 1 自宅でホームヘルプサービス、訪問看護などの在宅介護・デイサービスを利用する
- 2 将来、恋人あるいは結婚して配偶者に介護してもらう
- 3 将来、子ども(養子を含む)に介護してもらう
- 4 親族にお願いする
- 5 友人にお願いする
- 6 地域・近隣の人にお願いする
- 7 公的介護施設(特別養護老人ホーム・老人保健施設など)に入所する
- 8 介護付き有料老人ホームに入所する
- 9 病院に入院する
- 10 その他( )

## VI 独身生活を続けて感じること

<未婚の方にうかがいます>

問 55 これまで独身生活を続けられて、現在どのように感じておられますか(〇はいくつでも)。

- |                                  |                                   |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 結婚しなくてよかった                    | 11. 性格や人格に対する偏見を感じる               |
| 2. 早い時期に結婚しておけばよかった              | 12. 社会的信用を得にくい(賃貸物件の利用、住宅の審査、その他) |
| 3. 自分のライフスタイルを維持できてよかった          | 13. 周囲に結婚のことを聞かれるのがわずらわしい         |
| 4. 働き続けることで、一定のキャリアを築いてこられた      | 14. 子供がほしい(ほしかった)                 |
| 5. 既婚者のような、家計のやりくり・家族関係等の煩わしさが無い | 15. 現在付き合いのある友人の多くが独身者である         |
| 6. 親と同居できてよかった                   | 16. いつも残業させられるなど、仕事上で不利益がある       |
| 7. 独身のため親と同居することになり不満を感じる        | 17. 同居人の世話と仕事の両立が難しい              |
| 8. お金を自由に使える                     | 18. 自分の死後の資産の相続が心配                |
| 9. 自由に使える時間が多い                   | 19. 老後のことを考えると不安                  |
| 10. 1人では食事や健康の管理が難しい             | 20. その他( )                        |

<離婚の方にかがいます>

問 56 これまで独身生活を続けられて、現在どのように感じておられますか(○はいくつでも)。

- |                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 1. 離婚してよかった                          | 11. 性格や人格に対する偏見を感じる                      |
| 2. 離婚を後悔している                         | 12. 社会的信用を得にくい(賃貸物件の利<br>用、住宅ローンの審査、その他) |
| 3. 自分のライフスタイルを維持できて<br>よかった          | 13. 周囲に結婚のことを聞かれるのがわずら<br>わしい            |
| 4. 働き続けることで、一定のキャリアを<br>築いてこられた      | 14. 子供がほしい(ほしかった)                        |
| 5. 既婚者のような、家計のやりくり・家<br>族関係等の煩わしさが無い | 15. 離婚している友人が多い                          |
| 6. 親と同居できてよかった                       | 16. いつも残業させられるなど、仕事上で不<br>利益がある          |
| 7. 独身のため親と同居することになり<br>不満を感じる        | 17. 同居人の世話と仕事の両立が難しい                     |
| 8. お金を自由に使える                         | 18. 自分の死後の資産の相続が心配                       |
| 9. 自由に使える時間が多い                       | 19. 老後のことを考えると不安                         |
| 10. 1人では食事や健康の管理が難し<br>い             | 20. その他( )                               |